



高松地方気象台は31日、四国地方が梅雨入りしたとみられると発表しました。平年に比べて5日早く、統計を取り始めてからもっともおそかった昨年に比べると26日早くなっています。梅雨入りは鹿児島・奄美、沖縄、九州南部に続き、全国で4番目で・・・

四国地方の梅雨入りを伝えるニュースです。まさか、こんなニュースと同じ時期に、新学期をむかえるとはだれも予想しなかったことです。さくらの季節は過ぎ去り、ゴールデンウィークは「ゴール出んウィーク」でした。そしていまは、少し動けば汗ばむような初夏の陽気になっています。

今日から6月・・・じつに92日ぶりの学校再開です。これほどまでの長期の休校は、だれも経験したことがありません。戦争などの時期をのぞけば、おそらく日本の歴史上最長の休校ではなかったかと思います。生徒のみなさんとともに、わたしたち教員もとまどうばかりでした。

今日から、段階的ではありますが学校が再開され、すこしずつ活気がもどってきました。中庭のさくら木は、すっかり葉ざくらとなり、今はみずみずしいばかりの新緑が光っています。そして、学校の再開を喜ぶかのように、そのさくらの木に小鳥がやってきて鳴いています。教室にみなさんの元気な顔がもどってきて、教室がパッと明るくなったように感じます。



さて、再開とはいうものの、学校はたくさんの生徒がやってきて勉強するところですから、感染リスクの高いところでもあります。三蜜にならないよう、机の間隔を開け、休憩時には手洗いをして、換気をするなど感染予防に万全の対策をしています。みなさんはめんどろに思うかもしれませんが、友だちや家族など大切な人を守るためのものです。もうしばらく協力をお願いします。



また、感染予防対策とともに心の持ち方はだいじょうぶでしょうか。異例の長期休校は生活や学習面に限らず、心にも複雑で多様な影響を与えていると思います。長い休業からの再開です。なんとなく不安、なんとなく気が進まない、イライラする、眠れない、ということがあるかもしれませんね。でも、それはあなただけの怠け心ではありませんよ。心配なこと、不安なことがあれば、先生たちに声をかけてください。ほんの少しでも、小さなサインを出してください。きっと、あなたの力になれると思います。

ところで、近畿地方の梅雨入りは今週末と予想されているそうです。